

「The Art of violin during Baroque and Classical periods」@マダム工房

11/11 (月) マダム工房にて「The Art of violin during Baroque and Classical periods」と題し、ドイツ人音楽家 Michael Stüve 氏によるバロックとクラシック音楽のヴァイオリン演奏会が行われます♪

ミヒャエル・シュトゥーヴェ氏はウィーン・フォルクス歌劇場、ウィーン国立歌劇場とフィレンツェ五月音楽祭でバイオリニストとして活躍し、MUSICA RICERCATA※を創立されました。現在はフィレンツェ在住の音楽監督です。

ヨーロッパでは無く日本の千葉の成田で、バロックなどなかなか触れる機会の少ないジャンルだと思いますので、とても貴重な素敵な体験になること請け合いです！ランチを食べてからの演奏になるので大体 13 時頃から演奏開始予定です。

芸術の秋、コーヒーを飲みながらヴァイオリンの音色を楽しみに来ませんか？

♪日時：11/11 (月) 13 時頃～

♪会場：マダム工房 (成田市玉造 1-4※給食センター裏)

♪入場無料 (ワンドリンクオーダー制)



※MUSICA RICERCATA (ムジカ・リチェルカータ) は、1987 年に室内楽アンサンブルとしてミヒャエル・シュトゥーヴェと他の音楽家によって創立された。彼らの活動の中心地はフィレンツェであり、この街の文化遺産に対する共通の関心事が創立の基盤となっている。1989 年には文化協会として組織化された。音楽学的調査や研究により、数年前からはヨーロッパのパートナープロジェクト枠内での活動で、滅多に演奏されない珍しい作品やユニークな演奏会のテーマによる幅広いレパートリーを提供し、その範囲は現在でもさらに拡充している。

1998 年以降ムジカ・リチェルカータは ONLUS (非営利協会) として認可されている。ムジカ・リチェルカータは、忘れられた音楽の宝物を発掘し、奇想天外な組み合わせによるプログラムを提供することにより、音楽の世界をより豊かにすることを目的としている。